

～ 大阪の賃金、労働時間及び雇用の動き 毎月勤労統計調査地方調査 ～

まいきん ダイジェスト

日頃から毎月勤労統計調査に格別のご理解を賜り、厚く御礼申し上げます。
皆様にご提出いただきました調査票の集計結果は、政策決定の指針など様々に活用されています。



まいきんでどんなことが分かるの？
→ 大阪の賃金、労働時間、雇用の変化が分かります！



毎月勤労統計調査地方調査の結果は、毎月の公表と併せて、月別の結果のとりまとめと年平均結果(速報)を毎年公表しています。また、結果は産業別や男女別、一般労働者とパートタイム労働者といった就業形態別等、様々な形で公表しています。

最近5年間の概況 (各年の前年比)

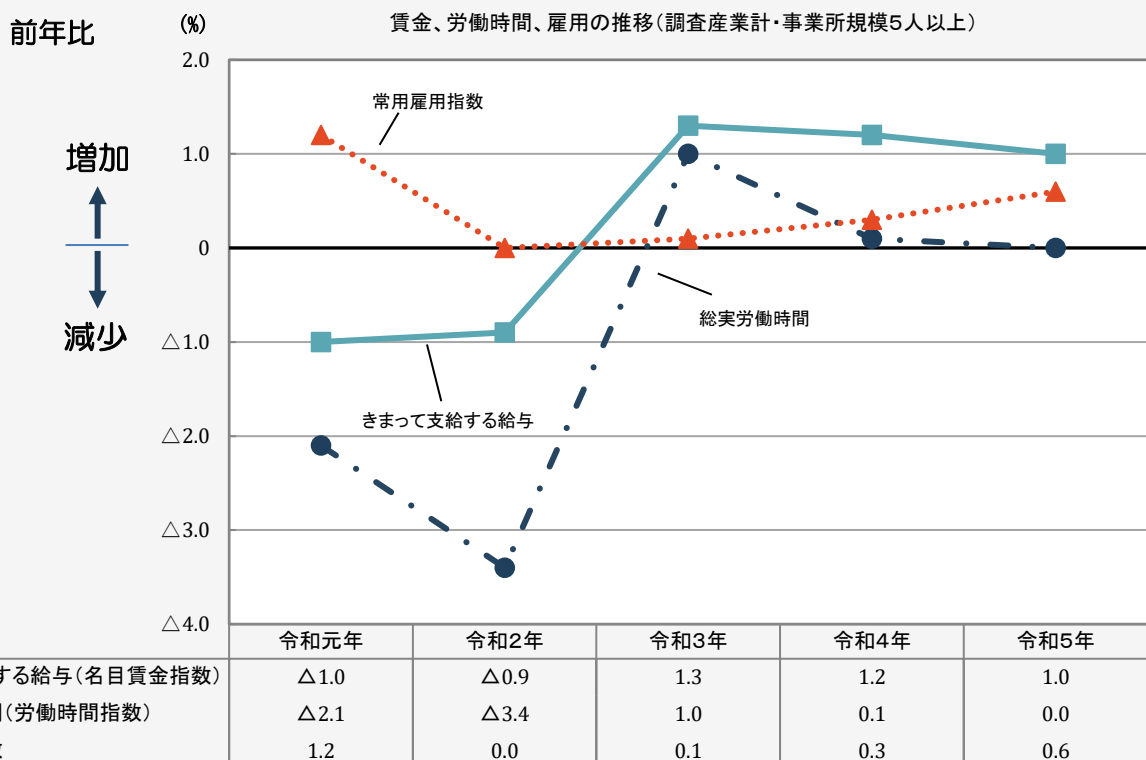
— きまって支給する給与は令和元年から2年にかけて減少したが、令和3年以降増加している。
総実労働時間は令和4年と同水準で、常用雇用指数は令和2年を除き増加している。 —

きまって支給する給与(*1)	令和3年以降、3年連続の増加 (名目賃金指数 前年比 1.0%)
総実労働時間	令和4年と同水準 (労働時間指数 前年比 0.0%)
常用雇用指数(*2)	令和3年以降、3年連続の増加 (前年比 0.6%)

(*1) 労働協約、就業規則等で定められた支給条件、算定方法によって支給される給与で、「超過労働給与」を含み、「賞与」や3か月を超える期間で算定される「通勤手当」等の「特別に支払われた給与」を除く。

(*2) 各年の常用労働者数(期間を定めず、又は1か月以上の期間を定めて雇用される労働者の数)の基準年(令和2年)の平均を100として表した数値

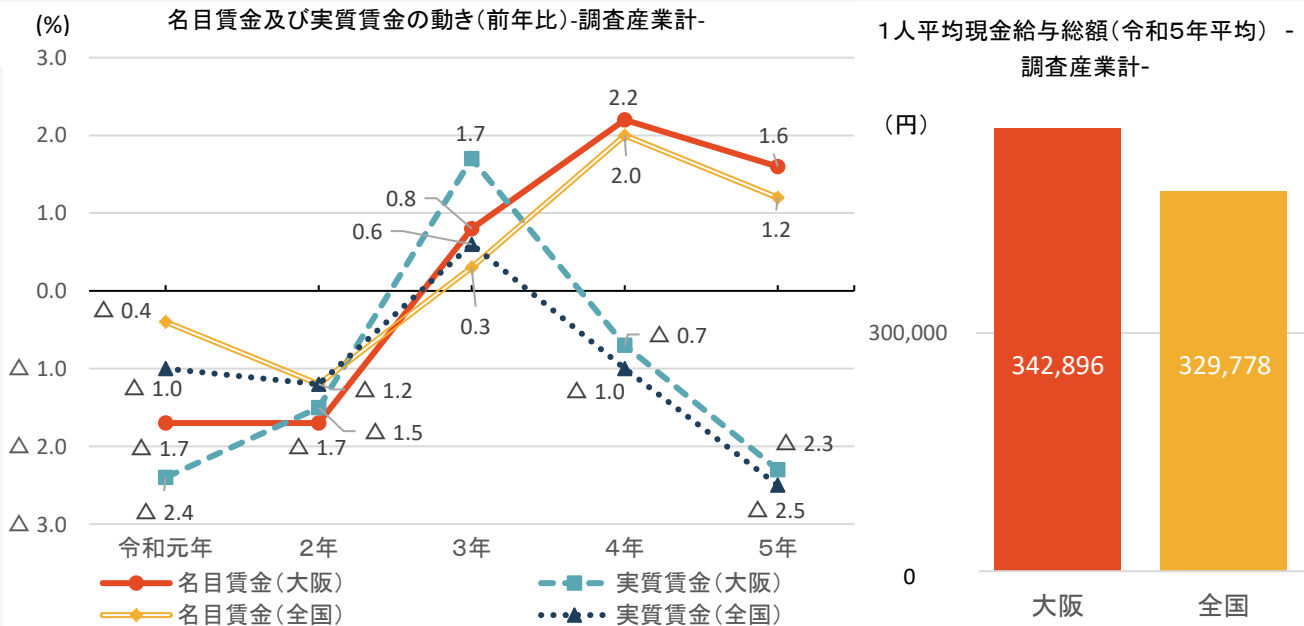
【令和2年の平均を100とする指数の各年の前年比を表しています】





大阪府の名目・実質賃金の動きと現金給与総額を全国と比較すると・・・

名目賃金は前年比1.6%増と3年連続増加の一方、実質賃金(*)は前年比2.3%減と2年連続減少となっており、全国と同様の動きとなっています。現金給与総額は全国と比べると、13,118円上回っています。



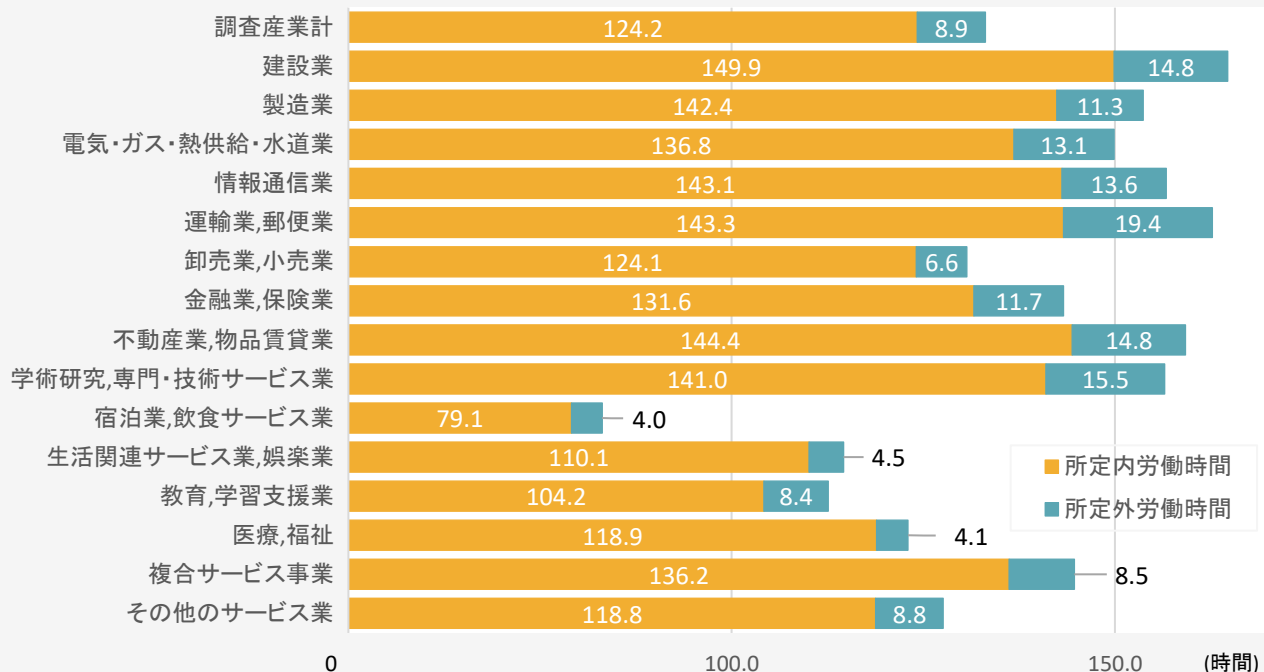
(*) 現金給与総額の名目賃金指数と消費者物価指数(持家の帰属家賃を除く総合指数・大阪市内)により算出している。

産業別に総実労働時間をみると・・・



1人平均月間総実労働時間が最も長いのは「建設業」の164.7時間で、「宿泊業,飲食サービス業」が最も短く83.1時間でその差は81.6時間となっています。所定外労働時間が最も長いのは「運輸業,郵便業」の19.4時間で、「宿泊業,飲食サービス業」が最も短く4.0時間でその差は15.4時間となっています。

産業別 1人平均月間労働時間(令和5年平均・事業所規模5人以上)

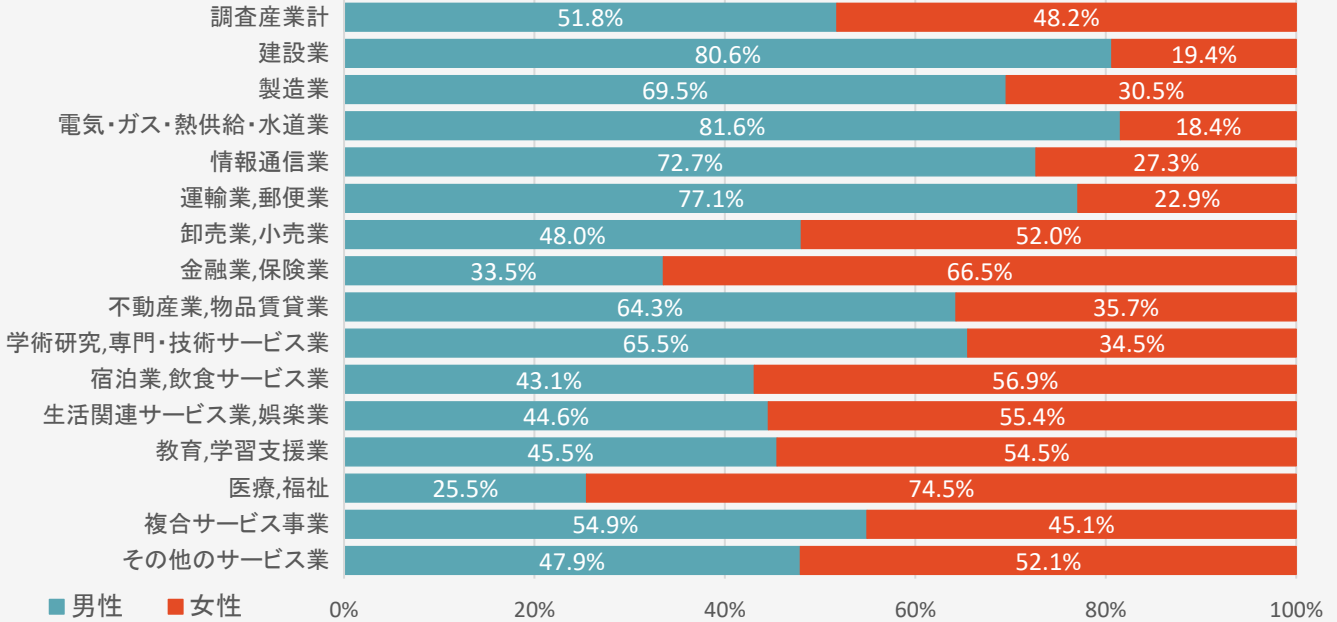




産業別に常用労働者の男女比をみると・・・

男性で最も割合が高いのは「電気・ガス・熱供給・水道業」で81.6%、次いで「建設業」で80.6%となっており、女性で最も割合が高いのは「医療、福祉」で74.5%、次いで「金融業、保険業」で66.5%となっています。

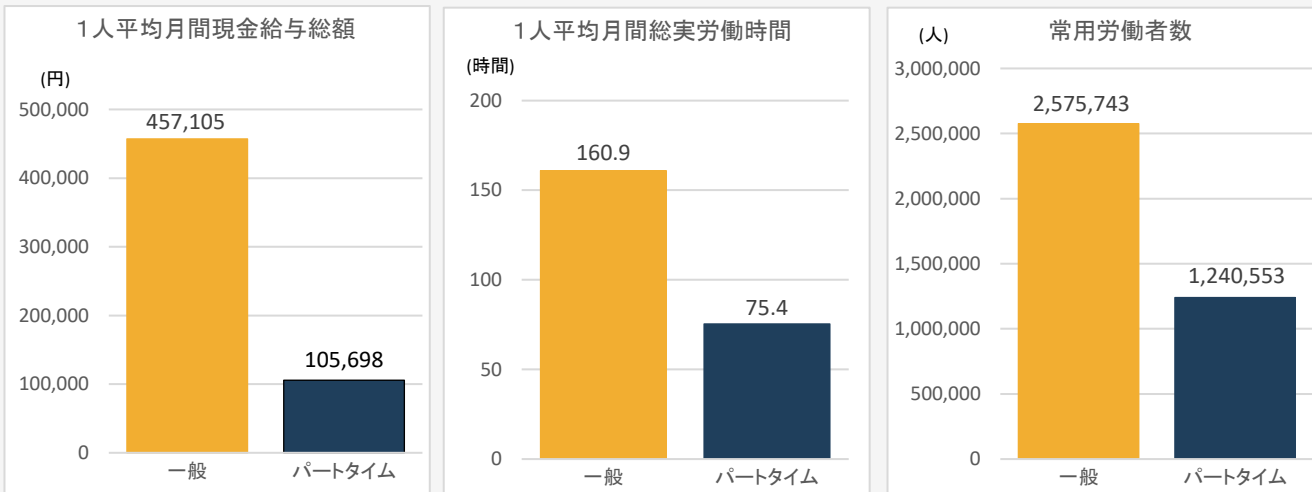
産業別 常用労働者の男女比(令和5年平均・事業所規模5人以上)



就業形態別に賃金、労働時間及び雇用をみると・・・

一般労働者とパートタイム労働者では、1人月間現金給与総額は約4倍、1人平均月間総実労働時間及び常用労働者数は約2倍の差があることが分かります。

就業形態別・現金給与総額、総実労働時間及び常用労働者数(令和5年平均・事業所規模5人以上) -調査産業計-



毎月の調査結果は大阪府のホームページでご覧いただけます！
 詳しくは…「大阪府 毎勤」で検索！
 月報、年報、まいきんダイジェストも全ページダウンロードできます！

大阪府 毎勤 **検索**



～まいきんは賃金、労働時間、雇用の変化を迅速にとらえる調査です～

調査結果はこんなところで活用されています！

政策立案で…

身近なところで…

景気判断

労働指標

賃金・雇用の
基礎資料

内閣府の▶月例経済報告
▶景気動向指数

▶労働時間短縮に関する施策
▶国際労働機関(ILO)へ定期的に報告

▶保険給付額の改訂
(雇用保険・労災保険)

まいきんで、つかむ経済、えがく未来

～正確な調査結果は、調査への正確な回答から～

毎月勤労統計調査への ご理解、ご回答を よろしくお願いいたします！



まいちゃん



とくちゃん



きんちゃん

皆さまの理解で成り立つ 勤労統計

まい
きん

お知らせ！

6・7・8月は 夏季賞与調査期間です！

金額を「特別に支払われた給与」欄に
支給日を「備考」欄に
記入してください。よろしくお願いいたします。

インターネットでもご回答いただけます！

- ✓郵送の手間が省ける
- ✓紙の調査票への記入が不要



などのメリットがあります。大阪府では51.5%の事業所(令和6年1月調査分)が利用しています。

なお、ご利用には電子メールでの申込みが必要な場合があります。

詳しくは…

厚労省 オンライン 利用希望

検索

まいきんダイジェスト

令和6年5月発行



大阪府 総務部統計課 勤労・教育グループ

〒559-8555 大阪市住之江区南港北1-14-16 大阪府咲洲庁舎(さきしまコスモタワー)19階

TEL 06(6210)9200・9201/FAX 06(6210)9210

ホームページ https://www.pref.osaka.lg.jp/toukei/top_portal/index.html

リサイクル適性(A)

この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。